

平成28年度 基本施策評価シート（部別）

基本目標	穏やかに暮らせるまちの形成
基本方針	健やかに暮らせるまち
基本施策名	健康づくりの推進

	所属	職名	氏名
作成者	健康推進課	課長	高橋 正子
評価者	保健医療部	部長	堀内 伸一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	急速な高齢化に伴い、市民が健康であることと社会保障費の伸びを抑制することは重要です。当市は特に生活習慣病が健康課題となっており、若いころから予防可能な疾患の早期発見や重症化予防に取り組む必要があります。
基本方針 (目指すべき方向性)	生活習慣病に対する予防対策を中心に健康づくりを進め、健康寿命の延伸を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
特定健康診査実施率	%	36.4	60		42.3	47.0(推計値)	78.3	順調	健康推進課
各種がん検診受診率	%	13	50		20.9	22.8	45.6	順調	健康推進課
特定保健指導実施率	%	42	60		40	36.9(推計値)	61.5	順調	健康推進課
幼児期(3歳6カ月)において大人(保護者又は祖父母)と一緒に朝食を食べる子どもの割合	%	93.4	100		93.1	94.9	94.9	順調	健康推進課

施策指標の進捗状況と分析	特定健診受診率及び特定保健指導実施率(H29.9.14現在の推計値)やがん検診受診率は目標値には届かないものの年々増加しているため、これからも取り組みを推進していく必要があります。
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化		
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性	
1	0104050	徳高健康支援センター管理事業	保健予防係			21,486,879	22,463,000			43,949,879	施設の管理運営	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
2	0104060	地域保健センター管理費	保健予防係			4,206,159	3,735,000			7,941,159	施設の管理運営	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
3	0104070	健康づくり事業	健康支援担当			5,553,621	6,799,000	6,799,000	19,151,621	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	○	
4	0104080	成人検診事業	健康支援担当			74,664,716	74,485,000			149,149,716	義務業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
5	0104090	健康増進事業	健康支援担当			7,072,511	10,886,000			17,958,511	義務業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	○
6	0104100	予防接種事業	健康推進係			242,675,064	262,760,000			505,435,064	義務業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
合計						355,658,950	381,128,000	6,799,000		743,585,950					

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	限られた財源とマンパワーを効果的に活用するために、行政の役割分担を明確にし、取り組みを行います。また、事業を行うことにより、社会保障費の伸びの抑制と国保の特別調整交付金増等へもつなげていきます。
重点化事務事業の考え方	健康格差は正に向け、市民や地域全体の健康に対する意識向上を図るとともに、データに基づいた個別指導を行ない、市の課題解決に向けた取り組みを推進していきます。
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価(次年度へ向けた課題の抽出含)	関係課と連携し、特に課題である糖尿病性腎症の重症化予防や脳血管疾患対策に取り組めます。また、市民の健康意識向上に向け、運動や食習慣などの啓発を行い、特に健康意識があまりない住民への働きかけを行う必要があります。

平成28年度 基本施策評価シート（部別）

基本目標	穏やかに暮らせるまちの形成
基本方針	健やかに暮らせるまち
基本施策名	医療環境の充実

	所属	職名	氏名
作成者	健康推進課	課長	高橋 正子
評価者	保健医療部	部長	堀内 伸一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	市民が安心して生活できるよう、休日・夜間も含めた医療体制の維持を図ります。特に全国的にも課題となっています2次救急医療体制や周産期医療体制の確保のため、医療圏全体で連携して取り組みをしています。
基本方針 (目指すべき方向性)	市民が安心して生活できるよう、救急医療や休日、夜間も含めた医療供給体制の構築を目指します。 また、医療機関と連携して、地域医療の充実を図ります。 さらに、全国的な問題となっている出産・子育ての医療提供体制の確保を図ります。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
夜間急病センター受診者数（人/年）	人	1,613	1,800		1,578	1,788	99.3	順調	健康推進課

施策指標の進捗状況と分析	急病センターは周知活動により受診増となっています。特に冬季に受診者が増えるため、スタッフ増で対応しています。これにより2次医療機関の負担軽減等につなげていきます。
--------------	---

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化	
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性
1	0104300	夜間急病センター運営事業	健康推進係			22,915,142	22,449,000	22,449,000	67,813,142	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
合計						22,915,142	22,449,000	22,449,000	67,813,142					

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	夜間の初期救急対応と二次医療機関の負担軽減のために必要な機関ですが、市では毎年700万円程度の支出があります。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	夜間急病センターは少しずつ市民に浸透してきていますが、参加医師の確保などの課題もあります。今後、市民に適正な医療機関受診についての啓発をしたり、広域での地域医療体制について検討する必要があります。

平成28年度 基本施策評価シート（部別）

基本目標	穏やかに暮らせるまちの形成
基本方針	安心を支えるまち
基本施策名	子育て支援の充実

	所属	職名	氏名
作成者	健康推進課	課長	高橋 正子
評価者	保健医療部	部長	堀内 伸一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	少子化・核家族化などの社会環境の変化により育児不安を抱える保護者が増えています。健やかな成長発達を支援するとともに、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制の充実が求められています。
基本方針 (目指すべき方向性)	安心して子どもを産み育てられるとともに、子どもが健やかに育つ「子育て世代を支えるまち」の実現を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
乳幼児健診受診率	%	96.1	98		96.4	98.4	100.4	予定以上	健康推進課
延長保育受入数	人	675	675		1,035	1,120	165.9	予定以上	子ども支援課
放課後児童クラブ登録者数	人	671	735		838	875	130.4	予定以上	生涯学習課
家庭児童相談件数(件/年)	件	81	100		87	112	112	予定以上	子ども支援課

施策指標の進捗状況と分析	健診受診率も高く、未受診者に対しても個別に決め細かく対応しています。妊娠期から虐待予防の観点からも支援が必要な母子が増加しており、さらに関係機関と連携した体制整備が必要です。
--------------	---

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化	
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性
1	0104020	不妊・不育症治療費 助成事業	健康推進係			18,926,128	18,846,000	18,846,000	56,618,128	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・ 事務改善	
2	0104110	妊婦・乳児一般健康 診査事業	健康推進係			72,501,132	85,793,000		158,294,132	義務業務	継続	期限なし	現状維持・ 事務改善	
3	0104120	未熟児養育医療事業	健康推進係			9,074,106	10,503,000		19,577,106	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
4	0104130	母子保健事業	健康支援担当			19,615,672	22,126,000		41,741,672	義務業務	継続	期限なし	現状維持・ 事務改善	○
5	0104140	妊産婦・新生児訪問 指導事業	健康支援担当			3,268,876	3,360,000		6,628,876	義務業務	継続	期限なし	現状維持・ 事務改善	
合計						123,385,914	140,628,000	18,846,000	282,859,914					

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	将来にわたる健康的な成長の支援とともに少子化対策や虐待予防の観点からも重要であり、在宅の専門職の協力も得ながら事業を行っています。
重点化事務事業の考え方	妊娠期から乳幼児期及び学童期における成長・発達の支援を行うとともに育児不安の軽減につながるようにしていきます。
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出)	現在行っている事業を継続するとともに、29年度からの母子・子育て相談窓口を設置し、関係課や関係機関と連携して、さらに支援の充実を図る必要があります。

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	安全・安心・快適なまちの形成
基本方針	災害に強いまち
基本施策名	防災対策の充実

	所属	職名	氏名
作成者	健康推進課	課長	高橋 正子
評価者	保健医療部	部長	堀内 伸一

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	新型インフルエンザ等の新興感染症や大規模災害が発生した場合の医療救護活動について、関係機関や3市5村と連携して体制整備を図っています。
基本方針 (目指すべき方向性)	消防・防災体制のさらなる充実を図るとともに、消防団や自主防災組織と連携しながら、市民の防災意識の高揚を図り、災害から市民の生命財産を守る、災害に強いまちを目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
罹災時用備蓄飲食料数	食	30,000	40,000		52,344	59,234	148	予定以上	危機管理課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化	
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性
1	0104010	保健医療救護事業	健康推進係			1,812,043	1,826,000	1,651,000	5,289,043	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
		合計				1,812,043	1,826,000	1,651,000	5,289,043					

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	新興感染症や災害医療に対する備蓄や対策会議・訓練は発生時の適切な対応のために重要であり、継続的に行う必要があります。
重点化事務事業の考え方	庁内関係部署や「災害時医療救護活動検証委員会」等、委員会での検討を行い、必要な施策を推進していきます。
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	特に大災害発生時の医療救護活動については広域で取り組む必要があるため、3市5村や二次医療圏内での連携強化が求められてきます。